

## News Release

### 多発性硬化症の認知度を高めるための市民公開講演会を オンラインにて3月6日(日)に開催

(株)三栄コーポレーション(東京都台東区、社長 水越 雅己、ジャスダック上場 証券コード8119)が1977年の協会創立から45年にわたり支援を続けている認定NPO法人日本多発性硬化症協会(以下、日本MS協会)は、2022年3月6日(日)に公開イベント「第11回市民公開講演会」を開催いたします。

#### ■多発性硬化症(MS)とは？

多発性硬化症(MS=Multiple Sclerosis)とは、中枢神経系の脱髄疾患の1つで、脊髄等の障害により手足のしびれや運動麻痺などが起こる病気です。1972年より、厚生労働省の難病疾患の一つに指定されました。現在日本では約2万人の患者さんがいるといわれています。

#### ■日本MS協会とは？

イギリスに本部がある「多発性硬化症世界連合(MS世界連合)」のメンバーとして、「多発性硬化症の撲滅」という目標のもと、病気に関する調査研究の助成のほか、一般の方々への周知活動を行っております。

#### ■なぜ、三栄が日本MS協会の支援をしているの？

三栄コーポレーションの創業者で、当時会長であった故和泉國夫氏が、長年の友人で当時当社の取引先だったアメリカの大手企業の会長から依頼を受け、1977年に日本MS協会を設立しました。以来、協会事務局を当社内に設置し、社員もボランティアとして活動するなど、支援を継続しています。

#### 【第11回市民公開講演会について】

今年で11回目を迎える市民公開講演会は、MS等研究助成金を受給した若手医師の受賞講演(研究発表)や専門医による基調講演並びに特別ビッグ対談、チャット機能を使用したQ&Aセッションなど、一般の方がMS、NMOSD※に関する最新の情報を得ることができる場です。毎年多くのMS患者さん、NMOSD患者さんやそのご家族、MS、NMOSDに関心のある方に参加していただいております。

今年も新型コロナウイルス感染症の流行を受け、オンラインにて開催いたします(事前登録制)。参加費は無料、途中参加、退出も可能です。どなたでもお気軽にご参加いただけますので、この機会に是非ご参加ください。

※NMOSDとは視神経と脊髄の炎症性病変を特徴とする中枢神経系の自己免疫疾患。

日時	2022年3月6日(日) 13:00~17:10	
開催方法	ZOOM 事前登録制	
申込方法	メールでのお申込み 送付先: <a href="mailto:jmssofc@gmail.com">jmssofc@gmail.com</a> 送付内容: ①氏名 ②連絡用メールアドレス ③参加希望 締切: 2月25日(金)	 ※QRコードからもメールにてお申込みいただけます
参加方法	申し込まれた方には参加URLを返信いたします(開催1週間前頃)	
内容	専門医による基調講演と特別ビッグ対談 受賞医師による研究発表 など	

※詳しくは協会HPをご覧ください

# ～オンラインZOOM～ 第11回市民公開講演会のご案内

主催：認定NPO法人日本多発性硬化症協会  
～多発性硬化症(MS)と視神経脊髄炎(NMOSD)～

日時：2022年3月6日(日)  
13:00 ～ 17:10

(通信回線事情、機材故障等により時間の変更をすることがございます)

Web視聴  
のみの  
開催です

【事前登録制】【参加費無料】【途中参加・退席可】

## プログラム

総合司会：池田 舞

### (第1部)

- ① 13時00分～13時05分 あいさつ 認定NPO法人日本多発性硬化症協会 水谷裕之理事長
- ② 13時05分～13時20分 講評 順天堂大学大学院 客員教授 田平 武先生
- ③ 13時20分～14時35分 令和3・2年度医学研究助成受賞者(研究発表)
- 13時20分～13時35分 \* 国立精神・神経医療研究センター S.Manu Mallahalli先生  
「Identification of specific gut microbiota involved in the regulation of inflammatory miRNAs in experimental autoimmune encephalomyelitis and multiple sclerosis」 (日本語字幕付き)
- 13時35分～13時50分 \* 自治医科大学 解剖学講座組織学部門 山崎 礼二先生  
「多発性硬化症の進行機序解明と細胞代謝調節による新たな治療戦略」
- 13時50分～14時05分 \* 国立精神・神経医療研究センター 天野 永一朗先生  
「視神経脊髄炎におけるCD11c陽性B細胞の病原性の解明」
- 14時05分～14時20分 \* 大阪大学 神経内科・脳卒中科 石倉 照之先生  
「視神経脊髄炎における疼痛モデルの確立とATPをターゲットとした治療の試み」
- 14時20分～14時35分 \* 国立精神・神経医療研究センター 蓑手 美彩子先生  
「NEDA-3を維持している多発性硬化症患者における免疫学的特徴」(令和2年度受賞者)

### 休憩(10分)

### (第2部)

- ④ 14時45分～14時50分 あいさつ 国際医療福祉大学名誉教授 糸山 泰人先生
- ⑤ 14時50分～15時20分 基調講演 東京都立神経病院脳神経内科 蕨 陽子先生  
演題：「コロナ禍でも元気に！～多発性硬化症の最新情報～」
- ⑥ 15時20分～15時50分 基調講演 東京女子医科大学八千代医療センター 大橋 高志先生  
演題：「コロナ禍でも元気に！～視神経脊髄炎の最新情報～」

### 休憩(10分)

### (第3部)

- ⑦ 16時00分～16時45分 特別ビッグ対談 ～コロナ禍のMS・NMOSD・MOG抗体関連疾患治療等～  
(司会) 福島県立医科大学医学部多発性硬化症治療学講座 藤原 一男先生  
東京女子医科大学附属八千代医療センター 大橋 高志先生  
国立病院機構北海道医療センター脳神経内科 新野 正明先生  
順天堂大学医学部脳神経内科 横山 和正先生
- ⑧ 16時45分～16時55分 Q&Aセッション (チャット機能による質問)
- ⑨ 16時55分～17時05分 講評 国立精神・神経医療研究センター特任研究部長 山村 隆先生
- ⑩ 17時05分～17時10分 あいさつ 認定NPO法人日本多発性硬化症協会 山本剛嗣副理事長

事前の参加登録は2月25日までに [jmssofc@gmail.com](mailto:jmssofc@gmail.com) にお送りください。  
「お名前」、「連絡用メールアドレス」と「参加ご希望」の記載をお願いします。  
参加登録いただいた方に、講演会1週間前にZOOM URLをお知らせいたします。

主催：認定NPO法人日本多発性硬化症協会

後援：NPO法人MSキャビン

後援：全国多発性硬化症友の会

\* 右下のQRコードからでもメールお申込みできます。

(お問い合わせ) 認定NPO法人日本多発性硬化症協会 東京都台東区寿4-1-2

Tel: 03-3847-3561 携帯: 080-5957-2093 Eメール: [jmssofc@gmail.com](mailto:jmssofc@gmail.com) 中島まで

